

令和7年5月7日

報道関係各位

岩手県立大学ソフトウェア情報学部

重度障害児と支援者を対象とした視線入力セミナーの開催

視線入力は、重度障害児・者の支援手法として多くの特別支援学校や療育現場で使われています。岩手県立大学ソフトウェア学部の伊藤史人らが開発した視線入力訓練アプリは、ほぼすべての特別支援学校等で活用されています。

この度、利用者と開発者を交えて、岩手県立大学アイーナキャンパスにて EyeMoT と視線入力に関連したミニセミナーを開催することになりました。重度障害児・者の関係者で、ご都合のつく方はぜひお越しください。きっと、今後の療育や教育のヒントになります。

当日の取材、報道にご協力をお願いいたします。

※ 視線入力は、手足が動かない重度障害者でも、目の動きだけでコンピュータを操作する方法です。

特設サイト：https://www.poran.net/ito/eyemot_morioka_20250510



記

- 1 日時 2025年5月10日13時～16時30分
- 2 場所 岩手県立大学アイーナキャンパス学習室1
- 3 内容 EyeMoT 開発者のセミナー・視線入力体験とユーザーによる事例紹介
- 4 対象者 重度障害児に関わる方（特別支援学校教諭・保護者等）
- 5 留意事項 詳細は別紙チラシをご覧ください
お越しになる際は、メールにてご一報ください

【問合せ先】岩手県立大学ソフトウェア情報学部 講師 伊藤史人 TEL：090-5832-7780
E-mail：ito_f@iwate-pu.ac.jp



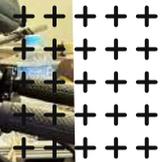
〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52 <https://www.iwate-pu.ac.jp/>

主催：岩手県立大学ソフトウェア情報学部 伊藤史人研究室 / チーム愛もっと

重度障害児と支援者のための

EyeMoT

盛岡ミニセミナー



<申し込み>



<https://forms.gle/gJawbWGMcyVJ9V7y7>から

参加料金：無料

2025年5月10日 (土) >>>> 13:00~16:30
(開場：12:30)

EyeMoTで障がい児・者たちの 可能性を引き出します。

EyeMoTは、島根大学の伊藤史人さん（現・岩手県立大学）が開発した遊びを通して視線入力やスイッチ入力の練習ができる重度障害児・者の支援アプリケーションです。

今回は、EyeMoT開発者と活用者をお招きして、活用事例や体験を行い、障がいのある方のQOLの向上に向けたアイデアを学ぶことを目的としています。



講師の方々の紹介

いとう ふみひと

伊藤 史人 先生

岩手県立大学ソフトウェア情報学部 講師
視線入力訓練アプリ「EyeMoT」開発者
バリアフリーマップ「WheelLog!」のCTO
受賞：Googleインパクトチャレンジ（2015）
NHK日本賞（2017）・岩佐賞（2023）ほか多数

菅原大（理学療法士/宮城県）

三浦弘子&桜子（当事者親子/宮城県）

遠藤麻理&佐藤隼人（教員/山形県）

佐々木晴美&滉太（当事者親子/岩手県）

<問い合わせ先>

Leilani 代表 佐々木

080-5566-4633

伊藤史人

ito_f@iwate-pu.ac.jp

<会場>

いわて県民情報交流センター7階

岩手県立大学アイーナキャンパス 学習室1